

「わ」2012年1号
(通算第十八号)

平成4年11月創刊
平成24年12月22日発刊



「発行責任者」
武蔵大学剣友会
紙谷 正之
「編集」

機

関

新

聞

4年に1度の四大戦開催校

個人戦 準優勝:高橋輝 三位:近澤直憲
団体戦:男子二位 女子三位

今年は4年に1度あたる開催校でした。今年は、開催の準備から剣友会のOB・OGが、現役と一緒に準備を行いました。個人戦では、三位と準優勝になる成績を残してくれました。

去る六月一七日個人戦、一〇月一四日に団体戦が行われました。

個人戦では、四年生の高橋輝が準優勝に輝き、団体戦では、男子は武蔵・学習院・成蹊が二勝一敗で並んだものの、勝者数の差で学習院に一位の座を明け渡してしまいました。

今年、開催の準備に一名のOB・OGが現役と一緒に四大戦の準備にかけつけてくれました。

現役の四大戦大会の委員長を務めた、四年生の近澤直憲より。

「剣道を始めてから約一〇年間、様々な試合に選手として参加してきましたが、裏方の運営という立場で大会に臨んだのは今回が初めてであり、正直当初は歴史ある四大戦の実行委員長は自分には荷が重いと感じていました。

責任感ある仕事を任せられ、特に印象に残っていることは、後輩に仕事を振る際、「責任は俺がとるから、やりたいようにやっていいよ。」といえたことです。

今大会運営の経験を通して、大会を開催するには人の協力が重要なものであり、そして不可欠であることを再確認できました。そして、協力依頼があるとご多忙にも拘らず駆けつけ、くださった先輩方がいる、武蔵大学の『剣縁』を実感しました。

改めまして、OB実行委員としてご協力いただいた野村監督、梶山先輩をはじめ、前日当日ともにお手伝いただいた多くの先輩方、部員に心から感謝しています。」



試合会場の様子



試合中の監督選手の様子



試合の様子

武蔵大学剣友会ホームページのリニューアル

以下HPと記載



佐藤副会長が長年個人的貢献をして、掲載していただいていた武蔵大学剣友会HPを、会員のPC利用率が増えてきたこと、組織として運営できる体制ができたことを踏まえ、これを機に更にHPを利用した会員皆様との双方向の意思疎通を図るべく種々の企画をする予定です。
ご協力のほど宜しくお願いいたします。 紙谷会長

武蔵大学剣友会HPのアドレス

<http://musashikenen.web.fc2.com/index.html>

最初に【武蔵大学剣友会会員限定のページ】を説明いたします。

剣友会員の個人情報保護と会員のみ限定されたスペースが必要と考えました。

このページは**剣友会員及び幹事会で認定された**

剣友のみパスワードが知らされるもので会員以外には公開しません。

したがってこの**パスワードを会員以外に教える事は絶対にしないでください。**

【すべてを公表すべきでないとの認識を共有してください。】

写真・映像は現在HP委員会で持っているものを順次掲載していきます。

当面、剣友会員が共通して特別な思いを感じている合宿集と50周年記念式典を掲載する予定です。

皆さんが個人でお持ちの記念の写真・ビデオも提供してください。お送りいただく場合は、

高田幹事長宛てにお願いいたします。

今後の運営方法として、この他にもパソコン利用の諸兄姉には、当日参加できない学生の試合、

剣友会と現役の交流試合、関根杯・学連大会等、**Ustreamを利用してLIVE映像で**

リアルタイムにお届けする企画を検討中です。

【会員専用ページ】を利用し、**距離と時間を超えた双方向のホームページ**にしていきたいと願っています。

武蔵大学剣友会の諸兄姉のご利用とご協力をお願いいたします。

尚、**現在パソコンを使用していない方**からの武蔵大学剣友会への連絡は

従来通り下記 高田幹事長宛てにお願いいたします。

〒331-0047

埼玉県さいたま市西区指扇3178-4 けやき台30-3 自宅 048-622-6135 携帯 090-7227-8748

E-mail takadah0130@gmail.com

武蔵大学剣友会のホームページ利用方法

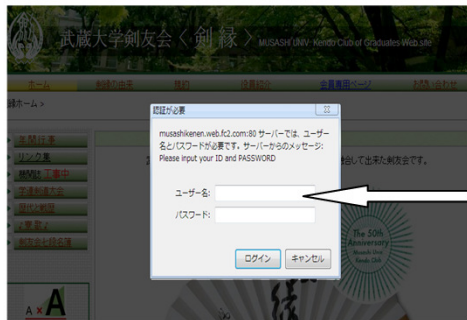
会員専用ページの利用は



このページが出ましたら、
下記矢印の所をクリックしてください。



すると この画面が出てきます。



ユーザー名 : ekoda634

パスワード : musashi634

ユーザー名 と パスワード を入力するとこの画面が出てきます。



掲示板 連絡等書いてください

写真 思い出写真・映像記録等を
楽しんでください

映像

*機関誌「わ」創刊号から順次再掲載予定です。

カレンダーは、剣友会の行事予定を中心に、大学剣道部行事と稽古予定日時が掲載されています。
稽古にお出かけの折には確認を兼ねてご活用ください。

今年の夏合宿報告



今年の夏合宿は8月7～12日の4泊5日の行程で群馬県にて行われました。今回は学生19名、先生・師範・監督3名、卒業生11名にご参加いただき総勢36名での内容の濃い合宿が行われました。参加された剣友会会員から、合宿への忌憚ない意見・感想を述べていただきました。

・中村 亮太兄(平成23年卒)



今回、私はOBになってから初めて合宿に参加させて頂きました。稽古の最終日から参加したので、学生の皆さんも疲れのピークの中だったかとは思いますが、全員で声を出し合いながら一丸となって最後の稽古に取り組んでいました。こういう姿を見るともう一度学生に戻って稽古をしたいと思ってしまいます。自分自身が合宿を行っていた当時はそんな事を思うようになるだろうとは微塵も思っておりませんでした。私が現役学生の頃は稽古自体あまり好きではなかったのですが、「合宿」というものが本当に嫌で嫌で仕方ありませんでした。朝は早い、普段より稽古は辛い、ご飯の量が多い、洗濯等の仕事も大変、携帯電話が圏外...と行きたくなくなる様な要素が沢山あるので、なぜお金を払ってまで辛い事をしに行かなくてはならないのだろうと心底思ったものです。帰りのバスで武蔵大の校門を通った時のあの安心感は、何にも代え難いもので、そのために合宿に行っていたと言っても過言ではなかったと思います。

しかし、そんな合宿も今では楽しかった思い出に変わり、合宿で学んだことは自分のためになっていたと思えるようにもなりました。

また、当時はあまり感じなかったのですがOBとして参加することで、色々な面で諸先輩方の支えがあったのだということも気付く事ができました。これはきっとOBとして参加しないとわからない事だと思います。私も、諸先輩方に沢山支えて頂いたように、今の現役学生の支えになるよう協力していきたいと思えます。

剣友会平成23年度年次総会報告

平成24年7月21日に平成23年度年次総会を開催致しました。

別紙のとおり平成23年度活動報告・会計報告、平成24年度活動計画・会計予算が承認されました。役員に関しては、松井副会長、梶山副幹事長が退任され、3名の新任役員が追認を含め選任されました。茲にご報告とともに、今後のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

役員人事

役職	氏名	卒業年度	着任年度	担当
会長	紙谷 正之	S44卒	(平成21年着任)	留任
副会長	佐藤 則夫	S51卒	(平成21年着任)	留任
幹事長	高田 寿	S51卒	(平成21年着任)	留任
副幹事長	赤尾嘉一	S57卒	(平成22年着任)	留任 年代幹事担当責任者
会計	大竹 茂雄	S56卒	(平成01年着任)	留任
幹事	桑原則行	S59卒	(平成24年着任)	新任 HP担当
幹事	藤本健史	H21卒	(平成24年着任)	新任 年代幹事担当
幹事	宮本泰崇	H23卒	(平成24年着任)	新任 白雉体育会・大会担当
監査	緑川 毅重	S42卒	(平成23年着任)	留任
退任	松井邦夫	長年にわたる剣友会への貢献ありがとうございました		
退任	梶山裕次郎	剣友会への貢献ありがとうございました。		

活動報告

日付	項目	適用	
平成23年度	7月9日	総会開催	平成23年度の活動計画・予算案・役員
	8月20日	夏合宿	群馬県嬭恋村鹿沢温泉
	9月10日	役員会開催	武蔵大学会議室
	12月3日	第1回シニア剣道大会	関根杯と同時開催
		昇段者祝賀会	(糸井一保兄七段昇段)
	12月4日	東京学連剣友剣道大会	於 東京都武道館 鳳凰杯・竜王杯
	12月17日	役員会開催	武蔵大学会議室
		段位取得者	
9月20日	糸井一保(昭和62年卒)	七段	
11月19日	記伊善弘(平成3年卒)	七段	
平成24年度	1月7日	稽古初め	剣道部・剣友会合同稽古初め
	1月8日	初詣	香取神宮、鹿島神社お札受領。
	3月10日	卒業生追出コンパ	加部雄平、飯野美咲、田中恵美子、野澤舞、岡田三貴
	4月21日	新入生歓迎コンパ	新入部員3名
	7月21日	年次総会	
	8月11日	夏季合宿	群馬県嬭恋村
	12月15日	昇段者祝賀会	天沼茂太六段、濱岡一充六段、尾近和男六段 昇段
	12月24日	学連剣友剣道大会	於 東京都武道館 鳳凰杯・竜王杯・天行杯
		段位取得者	
	5月5日	天沼茂太(昭和43年卒)	六段
5月5日	濱岡一充(平成2年卒)	六段	
11月18日	尾近和男(剣友)	六段	
平成25年度 予定	1月12日	稽古初め	
	1月13日	鹿島神宮参拝 伊能先生墓参	
	2月下旬	冬季合宿予定	
	3月下旬	卒業生追い出しコンパ	
	4月下旬	新入生歓迎コンパ	

剣友会員の近況報告

卒業された方々から、皆様への近況報告寄稿いただきました。

・眞谷 繁美兄(昭46年卒) 八段審査一次審査通過



・関根 剛兄(昭50年卒)



11月28, 29日の両日8段審査が行われました。両日とも合格率0.4%という厳しいものでした。その中で合格は逃しましたが、あの難関の一次審査(合格者は受審者の5%前後)をS46年卒の眞谷繁美兄と、S50年卒の関根剛兄が見事突破しました。お二人は、前回審査に続いての一次審査突破の偉業です

・佐藤 安紀子姉(昭61年卒) ～皆様への近況報告～



剣友会の皆さま、ご無沙汰ばかりで申し訳ありません。61年卒業の佐藤安紀子です。近況報告をとのご連絡を受けましたので、日々の仕事と、仕事から派生した社会活動についてご報告申し上げます。

私は大学卒業以来、一貫して編集の仕事をしております。来春こけら落としを迎える歌舞伎座近くのオフィスで様々な冊子を編集して参りました。現在は企業広報誌や記念誌を担当し、この12月は来年2月に創業50年を迎える鉄道商社の記念誌制作で、てんてこまいしております。

次に、社会活動の部をご報告申し上げます。20年前に産経新聞の仕事で水産業界を取材したことから、海と魚と日本人について考える市民団体＝ウーマンズフォーラム魚を発足させ、事務局員を務めております。事務局を私たちの会社の中に置いているので、本業の編集作業と市民団体的な事務局業務が入り乱れ、全国から訪ねてくる漁業者や魚食に関心のある皆さまの対応に追われる毎日ですが、これが実におもしろいのです！日々、生のニュースに接しているようなもので、ときには私たち自身がニュースの発信源にもなっています。

日本は海に囲まれた島国で、領海には6800の島々があります。また全国に6000カ所の漁村があります。その1つ1つから、漁業者女性に東京の小学校にきていただいて授業をしたり、こどもたちの代表を“こども記者”として漁村へ連れて行ったりすることで、「海のくに・日本」を実感する試みをつづけてまいりました。今年は国境を考える授業を企画し、都内の公立小学校で7回の授業を無事終了。12月から来年にかけて、こどもたちの代表を4つの国境エリア(与那国島、対馬、根室、沖ノ島島＝横浜海上保安部)へ送りだし、国境の島についてしっかりと取材をしてまいります・・・というようなことで日々、家に帰る時間も惜しみつつ、元気に働いているところです。

・安田 隆一兄(昭41年卒)

～皆様への近況報告～



十一月のある日、同期の緑川君から、「武蔵大剣友会の機関誌に近況報告を載せたいので、原稿用紙一枚程度でいいから何か書いて送ってこないか。」という電話が来ました。普段あまり顔を出さない消息不明気味の者に依頼している様子でした。というわけで、母校剣道部・剣友会にご無沙汰しっぱなしであることをお詫びしつつ近況を報告します。

私は昭和四十二年経済学部経営学科を卒業と同時に実家に帰り、地元の高校に奉職しました。当時武蔵大から教職に就く人はほとんどいず、剣道部では初めてぐらいだと思います。

当地は千葉県南端の安房地域で、昔から柔剣道が盛んで、特に剣道は、県立六校(現在は統廃合して四校)全てが一度は県を制覇し、インターハイに出場しています。内二校は全国制覇もしています。あまり剣道に熱心でなかった私ですが、経験者ということで途中から剣道部顧問の一員となり、サブ顧問としてインターハイに生徒を三度ほど連れていきました。

また私が顧問をしていた時、安房地域の各高校の剣道部顧問が中心となり、「若潮旗争奪全国高校剣道大会」を立ち上げました。出場した人もいるんじゃないですか。

現在は定年退職し、剣道とは全く縁なしの年金生活を送っていますが、若いころから生まれ故郷にどっぷりつかってきた為、退職数年前からいろいろ地区の役職が回ってきました。

まず「保護司」、犯罪や非行を犯した人たちの更生を手助けする非常勤の国家公務員です。現在担当しているのは、十六歳の少年で、卒業式の日には少年院にいました。月二回の面接をしながら生活を見守っていますが、心根は非常にやさしい子です。

次に「館山市館野地区公民館長」、身分的には非常勤の市職員です。館山市には各小学校区ごとに公民館があります。立場上、私の住む館野地区のほとんどの行事に関係し、毎年の館野小学校の入・卒業式には来賓挨拶を要請されています。公民館の本来の業務は、地区民の生涯学習の拠点としての講座の企画運営です。講座の一つとしてこの十一月三十日、「東京施設見学」と題して、市の大型バスで、「旧古河庭園」・「六義園」・「明治大学博物館」・「旧岩崎邸」を案内する予定です。他に民間任意団体の役員を三つほどしていますが、これらはあくまで非常勤のもの。

日常生活は「晴耕雨読」をモットーにほぼ規則正しい生活を心掛けています。まず「耕」は、五年ほど前から親戚の専業農家の指導とトラクターを借りての稲作を始めました。二十三haの水田で自家消費の三倍以上のコシヒカリを収穫しています。また若い頃からしていた家庭菜園は、段々規模を広げて一昨年「農産物直売所」デビューをし、ほんのわずかですが出荷しています。次に「読」ですが、歴史本を中心に午前中楽しんでます。と言うわけで用のあるとき以外は家にいることが多く、皆様方に義理を欠いてしまっていることを深謝します。

それでは紙面も大分オーバーしてしまっているようなのでこの辺で筆を置きます。

武蔵大剣道部・剣友会のますますの発展をお祈りいたします。

・高田 寿兄(昭51年卒)

～皆様への近況報告～



- ・三井剣道大会
三井系の大会に参加
- ・海運剣道大会
船会社が集まり、
年1回の対抗試合

剣道部 第36回全三井剣道大会
2012年度初陣は、惜しくも予選通過ならず

4月22日、日通武道館で第36回全三井剣道大会が開催され、5人制団体戦で17チームが優勝を競いました。当社は予選リーグ初戦、若手社員が試合の主審権を握り藤フジクラに3対1と快勝しましたが、続くセントラル警備保障隊に敗退。予選リーグ通過をかけたニチベイ隊との対戦は中堅・坂本拓海選手(タンカー安全管理室)の鮮やかな2本勝ちもあり、一進一退の熱戦となりましたが、大将戦の末、惜敗。予選敗退となったものの、今後への手ごたえをつかむことができ、実りある試合となりました。
(経営企画部 成長戦略グループ 松井拓也)



左から、高田寿兄さん(曲三井近海)、林弘さん(内部監査室)、坂本拓海さん(タンカー安全管理室)、黒野、平井伸幸さん(曲三井近海)

・濱岡 一充兄(平2年卒)



～練馬区の区民大会で六段昇段記念・日本剣道形披露～

おかげさまで5月の名古屋で六段に合格させていただきました。大学卒業以来22年間、剣道と離れずに続けてこられたのもその時々で教えを頂いた諸先生、諸先輩、剣友各位と家族のおかげと感謝しております。

“剣道は仕事の息抜き“をモットーとする私は、これでしばらく重圧から解放されて”ストレス発散のお気楽剣道ライフ“を満喫するつもりでおりましたが・・・、7月に所属剣友会から“9月の区大会で形の演武をしてほしい。六／七段昇段者が行うのが恒例となっている。”との依頼を受けて剣道人生最大のピンチに追い込まれることになりました。

そして当日、本部席には紙谷先輩を含む諸先生、会場に数百名の少年少女剣士とご父兄方の前で我々の出番となり、一本目から順調に演武が進み、途中で相手の先生がいつもより力んでいるのに気づいた私は“立場のある先生はプレッシャーが大きいんだなあ。”などと、のん気に考えていたら・・・やってしまいました。四本目の切り結びのタイミングがずれて空振り！！その場は取り繕って演武は終了しましたが“形は審査の道具ではなく、剣道家なら普段から修行しておくもの。”という地元剣友会の先生の言葉が心に染みだ出来事でした・・・。

ちなみに演武の写真は持っておりませんが練馬区剣道連盟のHPに動画で掲載されていますので、よろしければご覧ください。(空振りは連盟の方がうまいこと修正してくれました。)

・尾島 慶宣兄(平21年卒)

～実業団参加結果～

中央区実業団剣道大会 (団体) 予選リーグ敗退

全日本実業団剣道大会 (団体) 3回戦進出 3回戦でセントラル警備保障に敗退

関東実業団剣道大会 (団体) 初戦敗退 千代田化工に敗退

中央区実業団剣道大会 (個人) ベスト8 ベスト4がけで日本通運 中石選手に敗退

【仕事と剣道を両立した生活】

私は、朝7時半～8時築地署の朝練に平日週5日毎日参加しています。今は朝練に行かないで仕事だけ行くことは考えられません。この心構えは三船先輩から教えて頂いたことです。また、朝から身体を動かすので、午前中の仕事から全力のパフォーマンスを出せます。

自分の今まで積み重ねてきたことが少しずつ身を結んでいると思います。だから楽しい。もっと精進して強くなりたいと心から思う。まだまだ未熟ですが、一生懸命頑張っていこうと思います。



新入部員紹介



野村 竜生

のむら りゅうせい

出身校: 県立小山高校

段位: 三段

目標: 四年で卒業

アピールポイント: 外面がいい

一言: どうぞよろしくお願ひいたします



原 辰吉

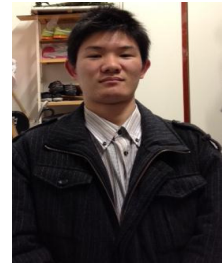
はら たつきち

出身校: 県立長野西高校

段位: 二段

目標: とにかく勝つ

アピールポイント: 上段と冗談



宮下 優美子

みやした ゆみこ

出身校: 都立保谷高校

段位: 三段

目標: 強くなる

アピールポイント: 筋肉



村山 仁美

むらやま ひとみ

出身校: 秀明八千代高校

段位: 三段

目標: 文武両道

アピールポイント: 身長高め



四コマ漫画

松森基金創設

会計報告



中村は鹿嶋島へ2回、宮下ははまにメールをくれました。👍👍👍

父兄の経済危機の影響で、部活が続けられなくなったり、部員間の金銭の貸し借りがトラブルになるケースが発生しています。

部員の経済的困窮を一時的に救済する基金制度が発足しました。

この基金の原資は、会員その他の寄付によるものです。現在の当基金の残高は、91万円とやや資金が不足しております。

会員各位に於かれましては、松森基金規約がございますの

武蔵大学剣友会 平成23年度
会計報告及び平成24年度予算(案)

平成24年7月21日
武蔵大学剣友会
会計 大竹茂雄

項目	H23実績額	H24予算案
収入の部		
口座振替年会費	907,000	907,000
振込他年会費	140,000	140,000
預金利息	232	200
その他	20,225	0
収入の部合計	1,067,457	1,047,200
支出の部		
夏合宿費用	0	100,000
OB合宿費用	0	70,000
高段者剣道大会費用	51,515	50,000
監督年間交通費	50,000	50,000
現役へ支払い・新人勧誘費援助金	45,000	45,000
現役へ支払い・OB連絡費他・負担金	50,000	50,000
現役へ支払い・先生方・中元・歳暮他	25,000	25,000
現役へ支払い・剣道セミナー参加費	30,000	30,000
現役へ支払い・関東学連・練成会参加費	0	10,000
OB会費・OB連絡費他	20,710	30,000
関東学連・年会費	20,000	20,000
東京学連登録料及び大会参加費他	144,000	144,000
東京学連剣道大会地方参加者交通費応援	100,000	100,000
剣友会ホームページ関連費用	0	70,000
明生ビジネス取扱手数料	24,360	25,000
新聞発行費用	92,350	70,000
鹿島神宮、香取神社お祓料及び経費	47,064	45,000
卒業生寄贈及びOB剣友会加入・名札代他	21,300	20,000
昇段・記念品	40,500	40,000
慶弔見舞	10,000	20,000
その他	23,248	25,000
支出の部合計	795,047	1,039,000
前年度繰越額	1,083,112	1,355,522
次年度繰越額	1,355,522	1,363,722
平成24年6月30日現在預金内訳		
みずほ銀行 渋谷中央支店	1,158,782	
三菱東京UFJ銀行 渋谷支店	108,935	
渋谷郵便局	87,805	
合計	1,355,522	

監査報告書
平成23年7月1日～平成24年6月30日の会計年度における当会の収入、支出に
関し調査した結果、正確であることを認めます。

監査 緑川 毅重

四年生卒業後の進路案内

高橋 輝

たかはし ひかる



就職先:新潟青陵高等学校
一言:地理を教えます。
一人前の教師になれるよう

近澤 直憲

ちかさわ なおのり



就職先:
(株)富士通ビー・エス・シー
一言:四年間お世話になり、
ありがとうございました。

田中 将敬

たなか まさたか



就職先:(株)第四銀行
一言:新潟がさらに豊かに
発展するように頑張ります。

保澤 厚仁

ほざわ あつひと



就職先:就職活動中
一言:自宅警備。
頑張ります。

知久 真基

ちく まさと



就職先:(株)栃木銀行
一言:すごい経営者に
なれるよ頑張ります。

今井 三千洋

いまい みちひろ



就職先:(株)EQアカデミー
一言:これかれも
よろしく願いいたします。

『剣友会費振込先案内』

- ・みずほ銀行 渋谷中央支店 (普)
1525324 武蔵大学剣友会
- ・三菱東京UFJ銀行 渋谷支店 (普)
6832924 武蔵大学剣友会
- ・ゆうちょ銀行 〇一九店 (当座)
192263 武蔵大学剣友会
(旧渋谷郵便局 00180-7-192263)

機関紙「わ」編集委員会 参加者一覧



- 谷川 真悟:平成13年卒業
- 藤元 健史:平成21年卒業
- 工藤 令枝:平成23年卒業
- 田中 恵美子:平成24年卒業
- 本島 育実:現役 2年生
- 齋藤 梨穂:現役 2年生